



男子第76回女子第75回西日本学生バスケットボール選手権大会 タイムスケジュール

5月31日(日) 東和薬品 RACTAB ドーム(大阪府立門真スポーツセンター)												
時間	GNO	A					GNO	B				
11:00	1	2	愛院大	-	大経大	3	2	4	鹿屋大	-	森ノ宮	5
13:00	3	8	電通大	-	CGU	9	4	12	大和大	-	広島大	13
15:00	5	14	愛知大	-	神親和	15	6	17	広経大	-	関外大	18
5月31日(日) 東淀川体育館												
時間	GNO	A					GNO	B				
11:00	7	19	大阪大	-	大商大	20	8	23	金工大	-	大公大	24
13:00	9	25	名工大	-	大國大	26	10	28	関福科	-	同商大	29
15:00	11	30	滋徳大	-	びわこ	31	12	34	九共大	-	阪南大	35

6月1日(月) Asueアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)

時間	GNO	A				GNO	B				GNO	C						
11:00	13	38	桃院大	-	常葉大	39	14	40	島根大	-	芦屋大	41	15	61	神院大	-	松山大	62
12:50	16	65	追院大	-	名城大	66	17	67	静大浜	-	京都大	68	18	71	至学館	-	明国医	72
14:40	19	75	AUT	-	神戸大	76	20	79	神外大	-	名商大	80	21	81	静産大	-	関学大	82

6月1日(月) 東和薬品 RACTAB ドーム (大阪府立門真スポーツセンター)

時間	GNO	A				
10:30	22	44	西南大	-	京教大	45
12:15	23	46	大工大	-	新経大	47
14:00	24	50	大阪大	-	名院瀬	51

6月1日(月) 東淀川体育館

時間	GNO	A				
11:00	25	54	朝日大	-	高知大	55
12:50	26	56	IPU	-	大大谷	57
14:40	27	59	新工短	-	甲南大	60

6月1日(月) 千島体育館

時間	GNO	A				
11:00	1	21	先端大	-	ATU	22
12:50	2	39	金工大	-	大成経	40
14:40	3	51	同女大	-	SCU	52
16:30	4	9	新経大	-	中京大	10

3	6月2日(火) Asueアリーナ大阪(大阪市中央体育館)																								
	時間	GNO	A					GNO	B					GNO	C					GNO	D				
	11:00	5	17	静産大	-	福教大	18	6	24	東海大	-	大国際	25	7	26	IPU	-	森ノ宮	27	8	28	桜花大	-	京産大	29
	12:50	9	32	九共大	-	京教大	33	10	34	中院大	-	びわこ	35	11	36	佛教大	-	NGU	37	12	43	桃院大	-	九産大	44
	14:40	13	47	奈良学	-	鹿体大	48	14	54	武庫川	-	星稜大	55	15	56	北陸大	-	天理大	57	16	58	中部大	-	関西大	59
	16:30	17	2	同朋大	-	芦屋大	3	18	4	芸科大	-	大教大	5	19	6	大大谷	-	日福大	7	20	13	甲南大	-	西女大	14
	時間	GNO	E					GNO	F																
	11:00	28	56	IPU	-	大阪大	58	29	60	甲南大	-	神院大	61												
	12:50	30	65	追院大	-	京都大	68	31	69	龍谷大	-	九国大	70												
	14:40	32	72	明国医	-	浜学大	73	33	74	北陸大	-	神戸大	76												
	16:30	34	77	金学大	-	大体大	78	35	80	名商大	-	関学大	82												
	6月2日(火) 東和薬品 RACTAB ドーム(大阪府立門真スポーツセンター)																								
	時間	GNO	A					GNO	B																
	10:30	36	3	大経大	-	鹿屋大	4	37	6	日福大	-	大経法	7												
	12:15	38	9	CGU	-	近畿大	10	39	11	NGU	-	広島大	13												
	14:00	40	14	愛知大	-	摂南大	16	41	18	関外大	-	大商大	20												
	6月2日(火) 東淀川体育館																								
	時間	GNO	A					GNO	B																
	10:30	42	23	金工大	-	大國大	26	43	27	大教大	-	同商大	29												
	12:20	44	31	びわこ	-	福岡大	32	45	33	九産大	-	阪南大	35												
	14:10	46	36	同志社	-	星稜大	37	47	39	常葉大	-	芦屋大	41												
	16:00	48	45	京教大	-	新経大	47	49	48	NKU	-	流科大	49												
	17:50	50	51	名院瀬	-	京産大	52	51	53	大院大	-	朝日大	54												
	6月2日(火) 千島体育館																								
	時間	GNO	A					GNO	B																
11:00	21	19	金学大	-	神親和	20	22	21	先端大	-	愛知大	23													
12:50	23	38	園田大	-	金工大	39	24	41	松山大	-	流科大	42													
14:40	25	49	電通大	-	鈴医療	50	26	52	SCU	-	福岡大	53													
16:30	27	8	名経大	-	中京大	10	28	11	大産大	-	東学大	12													

4	6月3日(水) Asueアリーナ大阪(大阪市中央体育館)																								
	時間	GNO	A					GNO	B					GNO	C					GNO	D				
	11:00	52	6	日福大	-	近畿大	10	53	27	大教大	-	福岡大	32	54	48	NKU	-	京産大	52	55	69	龍谷大	-	浜学大	73
	12:50	56	11	NGU	-	愛知大	14	57	33	九産大	-	同志社	36	58	53	大院大	-	IPU	56	59	74	北陸大	-	大体大	78
	14:40	60	20	大商大	-	立命館	21	61	22	神医療	-	大国大	26	62	61	神院大	-	中京大	63	63	64	大産大	-	追院大	65
	16:30	64	1	東海大	-	大経大	3	65	39	常葉大	-	関西大	42	66	43	日経大	-	新経大	47	67	82	関学大	-	天理大	83
	時間	GNO	E					GNO	F																
	11:00	37	24	東海大	-	IPU	26	38	29	京産大	-	立命館	30												
	12:50	39	16	大体大	-	静産大	17	40	20	神親和	-	愛知大	23												
	14:40	41	1	日経大	-	芦屋大	3	42	5	大教大	-	日福大	7												
	16:30	43	8	名経大	-	大産大	11	44	14	西南女	-	関外大	15												
	6月3日(水) 東淀川体育館																								
	時間	GNO	A					GNO	B																
	11:00	29	31	人科大	-	京教大	33	30	34	中院大	-	NGU	37												
	12:50	31	38	園田大	-	流科大	42	32	43	桃院大	-	関学大	45												
14:40	33	54	武庫川	-	天理大	57	34	59	関西大	-	学泉大	60													
16:30	35	46	新青大	-	鹿体大	48	36	50	鈴医療	-	福岡大	53													

5月	6月4日(木) Asueアリーナ大阪(大阪市中央体育館)																								
	時間	GNO	A					GNO	B					GNO	C					GNO	D				
	11:00	45	16	大体大	-	愛知大	23	46	26	IPU	-	立命館	30	47	31	人科大	-	NGU	37	48	38	園田大	-	関学大	45
	12:50	49	1	日経大	-	日福大	7	50	8	名経大	-	関外大	15	51	48	鹿体大	-	福岡大	53	52	54	武庫川	-	学泉大	60
	14:40	68	11	NGU	-	立命館	21	69	22	神医療	-	福岡大	32	70	53	大院大	-	神院大	61	71	64	大産大	-	龍谷大	69
	16:30	72	1	東海大	-	近畿大	10	73	36	同志社	-	関西大	42	74	43	日経大	-	京産大	52	75	78	大体大	-	天理大	83

6	6月5日(金) Asueアリーナ大阪(大阪市中央体育館)												
	時間	GNO	A				GNO	B					
	11:00	53	16	大体大	-	IPU	26	54	31	人科大	-	開学大	45
	12:50	55	1	日経大	-	名経大	8	56	48	慶体大	-	学泉大	60
	14:40	76	22	神医療	-	関西大	42	77	43	日経大	-	神院大	61
	16:30	78	1	東海大	-	NGU	11	79	64	大産大	-	天理大	83



男子第76回女子第75回 西日本学生バスケットボール選手権大会 【女子】組み合わせ

		6/1 (月)	6/2 (火)	6/3 (水)	6/4 (木)	6/5 (金)	6/6 (土)	6/7 (日)	6/6 (土)	6/5 (金)	6/4 (木)	6/3 (水)	6/2 (火)	6/1 (月)	
Aブロック	日本経済大学	1			114							102		31	大阪人間科学大学
	同朋大学	2		47	30							28	67	32	九州共立大学
	芦屋大学	3		64			79					76		33	京都教育大学
	倉敷芸術科学大学	4		71			53							34	中部学院大学
	大阪教育大学	5		80		53						52		35	びわこ成蹊スポーツ大学
	大阪大谷大学	6		53	97							56	35	36	佛教大学
	日本福祉大学	7		79			76					49	104	37	名古屋学院大学
	名古屋経済大学	8					41							38	園田学園大学
	新潟経営大学	9	62	68										39	金沢工業大学
	中京大学	10	65		50	48						45	71	40	大阪成蹊大学
	大阪産業大学	11		84								76	58	41	松山大学
	東海学園大学	12		38			71					76		42	流通科学大学
	甲南大学	13		54			62					121		43	桃山学院大学
	西南学院大学	14		104	73							67	64	44	九州産業大学
	関西外国語大学	15			83							96		45	関西学院大学
Bブロック	大阪体育大学	16			73		77	72 78	84					46	新潟青陵大学
	静岡産業大学	17			31		69							47	奈良学園大学
	福岡教育大学	18		71										48	鹿屋体育大学
	金沢学院大学	19		52										49	大阪電気通信大学
	神戸親和大学	20		63										50	鈴鹿医療科学大学
	京都先端科学大学	21			72									51	同志社女子大学
	愛知東邦大学	22	39	61										52	聖カトリナ大学
	愛知大学	23		67			90							53	福岡大学
	東海大学九州	24			94		68							54	武庫川女子大学
	大阪国際大学	25		74										55	金沢星稜大学
	環太平洋大学	26			119		69							56	北陸大学
	森ノ宮医療大学	27		55			70							57	天理大学
	桜花学園大学	28		63			64							58	中部大学
	京都産業大学	29		71										59	関西大学
	立命館大学	30			71									60	愛知学泉大学

ア：Aoueアリーナ大阪（大阪市中央体育館）
東：東淀川体育館
干：千鳥体育館

最終結果

男子第76回 女子第75回 西日本学生バスケットボール選手権大会

最終順位

優 勝	大阪人間科学大学（4年ぶり7回目の優勝）
準優勝	日本経済大
第3位	愛知学泉大学
第4位	大阪体育大学
第5～8位	関西学院大学 名古屋経済大学 環太平洋大学 鹿屋体育大学

個人賞

	選手名	大学名	No.	学年
最優秀選手賞	三輪美良々	大阪人間科学大学	8	1
敢闘賞	大久保陽菜	日本経済大学	11	4
優秀選手賞	島袋栞	大阪人間科学大学	5	3
	梶西未知	日本経済大学	18	4
	片岸風花	愛知学泉大学	27	3
	オヤレタフェバー	大阪体育大学	29	2
得点王	オヤレタフェバー	大阪体育大学	29	2（74点）
アシスト王	梶西未知	日本経済大学	18	3（17本）
リバウンド王	オヤレタフェバー	大阪体育大学	29	2（53本）
3ポイント王	太田蒼	愛知学泉大学	7	2（5本）

表彰規定によりベスト4に進出したチームによって選考



男子第 76 回女子第 75 回 西日本学生バスケットボール選手権大会 振り返り

【総務部】

I. 成果・反省

【受付】

- ・男子最終試合の審判謝礼の渡し場所と ID 返却の場所が曖昧になっていた。
→審判部・財務部・総務部の来年度の課題として協議する。
- ・Asue 会場で他の団体が使用している場合や男子・女子でメインアリーナ・サブアリーナ別々で使用する場合は観客への会場案内を分かりやすくする。
- ・コピー機が使用できないなどの想定外の問題が発生した。
→男女で機材を貸し合うなど男女で協力して臨機応変に対応する。

【式典】

- ・優勝旗、優勝杯ともに早い段階で昨年度優勝チームから返還してもらい焦らず準備ができた。
→来年度は閉幕後の優勝チームへの郵送もできるだけ早く行う。
- ・閉会式終了後に表彰物の入れ物を受賞者にスムーズに渡せるよう表彰式開始前に準備する。

《男子》

- ・リハーサルができておらず、当日に確認する程度となってしまった。
→下級生が理解して動くことができるように、来年度はリハーサルを行う。
- ・閉会式終了後に表彰物の入れ物を受賞者にスムーズに渡せるよう表彰式開始前に準備する。

《女子》

- ・優勝杯が破損した。
→前年度優勝校から事務所に返還された際と、最終日の会場で受け取った際の計 2 回、総務部学生が損傷がないか確認を行う。

【ID】

- ・有料日の ID の取り扱い（GUEST、TEAM など）財務部と早めに話し合って決める。
→ID の発注および受け取り等事前準備に大きく関わってくるので、過去の実践例も踏まえながら、早めに決定できるように進めていく。



【ゴミ問題】

〔東淀川体育館〕

発生した男女別のごみを取りまとめ、回収業者へ回収を依頼したことで問題なく運営できた。

〔Asue アリーナ〕

ゴミ箱に締切の貼り紙をして塞いでいたが、そこを開けてゴミを捨てられていたため学連員がゴミ箱を漁って分別した日があった。

→大学名を記載して各チームに 1 枚ゴミ袋を渡して対処した。各チームにゴミを持ち帰るよう周知を徹底する。

※Asue アリーナはゴミの分別が厳しいため事前にゴミ回収業者を依頼するなどの改善方法が挙げられる。

【事前準備】

・台風の影響で急遽男女で同じ会場を使用することになったが、当日の打ち合わせと臨機応変な対応で男女共に円滑な会場設営ができた。

→来年度以降も、連携を取りながら準備を進めていく。

・スカウティングエリアについて

〔東淀川体育館〕

2 面使用時に設置したスカウティングエリアからタイマーが映らないため、エリア外での撮影を希望するチームがあった。

〔Asue アリーナ〕

スカウティングエリア外でのスカウティングが多く見られた。

→来年度の課題として、各会場のスカウティングエリアの改善とチームへのスカウティングエリアの周知を徹底する。

・審判が撮影する場合についても、撮影エリアをスカウティングエリアのみか審判はスカウティングエリア外で撮影しても良いのかを大会前に総務部・審判部・広報渉外部で連携して確定し、全審判員に周知を徹底する。

《男子》

・養生テープなどの必要物が足りない会場があったため、事前準備・確認を怠らない。

・各会場の貼り紙の整理をして作業しやすいようにする。



【検討事項】

《女子》

- ・聖カタリナ大学のユニフォームに広告が掲載されていた。

→来年度以降の対応について検討する。

Ⅱ. 総括

ID 発注、大会役員一覧の作成、式典準備などの作業では積極的に女子と男子でコミュニケーションを取り大会準備にあたることができたので、大きなミスなく大会を終えることができた。大会中は、コミュニケーション不足や確認不足による小さなミスがいくつか見られたので、学生同士に限らず、理事の方とも連携を取りながら、大会準備や運営を行っていききたい。

また、大会期間中に問題が発生しないように事前準備を徹底するうえで、想定外の問題が発生した場合は男女総務部内で連携して円滑な大会運営を務める。

【広報渉外部】

1. 課題点、改善策

1) 男子学連との共有不足について

- ・パンフレットの校正時に同じ修正を印刷会社へご連絡してしまった。

→校正データの共有を行う。

- ・立看板の設置にて男女の認識に相違があった。

→事前の決定事項から変更が生じた際には、男女間での共有を行い、対応する。

- ・SNS の投稿順や他会場での対応について事前の確認ができておらず、連携が十分に取れなかった。

→大会前に女子学連と打ち合わせを行い、投稿順や対応方法などの運営方針を事前に決定・共有する。

2) パンフレットについて

・パンフレットの企画収集において、各地区によって企画の提出方法が異なり、地方学連が把握出来ない状況があった。

→地方学連を通して収集を行い、より明確に収集できるようにする。

- ・入稿に遅れがあり、納品日をずらすこととなった。

→締切日に間に合うよう常に各部署と連携を密にする。

- ・パンフレットの発送部数にミスがあり、会場に手持ちした。

→事前に昨年度の売上状況やチーム販売数を確認したうえで、多めに発送部数の割振りを行う。

3) のぼりについて

- ・のぼりを支えるパーツが同梱されておらず、臨時で街灯に固定して対応した。

→発送準備の段階で備品の有無を確認し、不足がないようチェックを徹底する。



2, 報告事項

- ・台風の影響による試合情報の変更を HP や SNS で随時更新し、混乱を防いだ。
- ・6月3日（水）、西日本大会公式 X において投稿ができない不具合が発生した。男女の公式 X アカウントで投稿しリプライを行うことで対応した。

3, 検討事項

- ・男女の試合間に余裕を持って立看板を設置できるよう、設置時間や人員配置を見直す。
- ・パンフレットの会場ごとの割振りを見直し、販売状況や必要部数を踏まえた配布を行う。

【財務部】

I. 有料日、パンフレット販売状況

【チケット】

一般 @1,500×712 (昨年比 +132 枚)
合計 1,068,000 円 (昨年比 +198,000 円)
高校生 @500×43 (昨年比 +24 枚)
合計 21,500 円 (昨年比 +12,000 円)
チケット売上合計 1,089,500 円 (昨年比 +210,000 円)

【パンフレット】

チーム一括売上：

- ・一括購入金額@1,000×37 冊 (昨年比 -19 冊) 37,000 円
 - ・パンフレット負担金@8000×143 チーム(-3 チーム) 1,140,000 円
- 合計 1,181,000 円

一般パンフレット売上：一般パンフレット販売金額@1,500×388 冊 (昨年比 +17 冊)
合計 582,000 円 (昨年比 +25,500 円)

WEB 一般売上：WEB 販売金額@1,700×53 冊 (昨年比 +3 冊)
合計 90,100 円 (昨年比 +5,100 円)

パンフレット売上合計 709,100 円 (昨年比 +11,600 円)

【新聞】

44 部 合計 4,400 円



Ⅱ. 大会収支の見通しについて

○収入

【チーム参加費】

参加費@52,000

●男子

参加費@52,000×83 チーム（昨年比 -2 チーム）

4,316,000 円（昨年比 -104,000 円）

棄権チーム 0 チーム ±0 円

男子合計 4,316,000 円（昨年比 -104,000 円）

●女子

参加費@52,000×チーム数 60 チーム（昨年比 -1 チーム）

3,120,000 円（昨年比 -52,000 円）

棄権チーム 0 チーム ±0 円

女子合計 3,120,000 円（昨年比 -52,000 円）

男女合計 7,436,000 円（昨年比 -156,000 円）

Ⅲ. 成果・反省

・代表者会議資料の SUPPORTER ID について、総務部の規定に基づきベスト4進出チームのみ申請可能と記載していた一方で、申請書には「大会参加チーム」と記載されており、案内内容に不一致があったため、チームに混乱を招く結果となった。

→来年度以降は資料作成時に確認し、誤解が生じないように努める。

・男子が使用していた会場を翌日に女子が使用する日程において、パンフレットの残部数に関する引き継ぎができていなかったため、学生が手持ちで運搬しなければならない状況が発生した。

→今後はこのような日程に限らず、各会場のパンフレット残部数を都度共有し、円滑な引き継ぎができるよう徹底する。

・今年度は、Asue アリーナでの開催時に男女がメインアリーナとサブアリーナに分かれて運営を行う日程があったが、会計管理をそれぞれ分けて実施したことで、大きな混乱やトラブルなく運営することができた。

・今年度より新聞販売を開始したが、販売数が伸びず、多くが売れ残る結果となった。

→来年度以降も継続する場合は、販売方法や発注部数の見直しを検討する必要がある。



【競技部】

1, 課題点、改善策

【全体】

- ・会場のラインテープが剥がれやすく、審判の方から度々指摘を受けた。

→予備テープを常備する。テープが剥がれやすい会場については、学連員間で事前共有を行い、試合間でこまめに確認する。

【男子】

- ・昨年度と同様に 3 会場での運営となったが、限られた人員の中でも円滑に大会運営を行うことができたが、来年度は運営効率の向上も考慮し、体育館の調整や会場配置について検討していく必要がある。

【女子】

- ・試合結果を反映したタイムスケジュールの配信が遅れることがあった。

→あらかじめ担当者を決定し、全試合終了後すぐに配信できる体制を整える。また、一斉配信が円滑に行えるよう、総務部と連携して配信体制を構築する。

2, 報告事項

【全体】

- ・昨年度までは各チームに提出を求めていた『外国籍選手エントリーについて』の資料を廃止した。

→廃止による問題は特に発生しなかった。

- ・台風 6 号の影響により、安全確保のため大会会場を変更した。

→該当チームへは、代表者（大人）への電話連絡と返信必須のメール連絡連絡で周知。観客へは、広報渉外部と連携し、大会 HP・西日本大会公式 SNS・男女学連 SNS で周知。特に大きな混乱もなく大会を実施することができた。

- ・Asue アリーナにおいて、24 秒計の接触不良が発生し、試合が一時中断した。

→施設担当者へ速やかに連絡し、現場での対応を依頼した。また、女子の試合においては、学連が予備として所有していた 24 秒計を使用し、接触不良が解消されるまで代替運用を行える体制を整えた。

- ・大会エントリー用紙（追加変更エントリーを含む）およびチーム写真は、公式 LINE の不具合により、男女学連それぞれのエントリー用メールにて提出を受け付けた。

→大きな混乱はなく、全チームから提出を受理することができた。

【男子】

- ・メールでの不具合が多くオープンチャットにてトーナメント表、タイムスケジュールの配信を実施した。



【女子】

・代表者会議未参加校および Zoom 参加校について、大会エントリーをオンライン提出方式で実施した。

→大会当日のエントリー作業の混乱を解消できた。また、代表者会議当日に受け取る JBA 競技者登録証については、初戦会場にて受け取り対応を行った。

3, 検討事項

【全体】

・男女大会の共同開催に伴うタイムスケジュールについて、現在は男子・女子それぞれで閉会式を実施しているため、所要時間が長く、女子終了後に観客が減少する傾向がある。

→試合順を「女子3位決定戦、男子3位決定戦、女子決勝、男子決勝、男女合同閉会式」とすることで、時間短縮に加え、観客数や会場の一体感の向上につながると考える。今後、男女の運営担当者間で調整し、実施を検討する必要がある。

・自然災害発生時について、自然災害が発生した際に備え、大会の中止・延期を判断するための基準を明確にしておく必要がある。

4, 2027年度の体育館について

・エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）

現在 2026 年 4 月 1 日から 1 月末日まで改修工事のため臨時休館中。

2027 年度の利用希望調査の案内はメールにて受領済み。

※受付締切日：2026 年 9 月 10 日（木） 17 時まで

・Asue アリーナ大阪（大阪中央体育館）

2027 年度に改修工事が予定されていると伺っているが、現時点では具体的な日程は未定。詳細は、利用調整に関する案内の際に連絡がある予定。2026 年度利用分については、8 月上旬に利用希望調査が送付され、9 月上旬が回答期限であった。

【審判部】

1, 課題点、改善策

① 交通費が男女で少し違うという指摘や審判料の訂正が多くあった。

→男子学連負担と女子学連負担とで支出元が異なることで、交通費集約のスキームが統一されておらず差異が発生していた。管理方法の統一化に向けて協議する。

② 受付をしないで審判控え室にそのまま行かれる方がいた。

→メールなどで受付案内の文章を入れる。



③ 台風の影響で競技日程の急な変更が検討され、それに伴う審判員への再度の予定集約と割当調整を余儀なくされた。派遣審判員にも予定調整で迷惑をかけると同時に、審判部としても対応に多大なる負担がかかった。

→大会開幕直前や大会が始まってからの大幅な日程変更は、やめていただきたい。

④ 競技部から共有される審判割当用のエクセルファイルに記載の組み合わせが、パンフレット記載内容と相違があり、急遽、割当を変更することになった。

→競技部からの共有のエクセルファイル内容は、必ず審判部でも公式情報と照合する。

競技日程に変更や修正があった場合の、審判部への情報共有スキームの確認。

2, 報告事項

① 事前にお金の取扱いについて話し合ったことで、昨年見られた認識の違いを防ぎ、円滑に対応することができた。

② テクニカルファール

【女子】

GN04 新経大 vs 中京大(3Q 3:00)

新潟経営大学ヘッドコーチに TF

→しつこく「ファールだ」と連呼した

GN0 5 静産大 vs 福教大(3Q 3.04)

静産大 HC に TF

→福教大のシューターに対して真後から手を叩きシューターの気持ちを攪乱させる行為のため

GN0.34 金学大 vs 大体大(2Q 2:09)

大体大 23 番に TF

→審判を明らかに欺くフロッピング 1 発 TF

【男子】

GN0.8 金工大 vs 大工大(2Q 3:04)

2Q 3:04 金工大プレイヤー19 番に TF

→オフボールでディフェンスを押し倒したプレイに対して、チャージングを吹いた時に、異論行為をし、その後ベンチに戻る際に、再度相手もやっているということをしつこく言ってきたのでコール。

その他のプレイヤーも、ボールを違う方向に投げたり、暴言に近い発言が何回かありました。



GN0.12 九共大 vs 阪南大(3Q 4:00～3:00 (おおよそ))

阪南大学プレーヤー16 番に TF

→九共大のオフENSEで、ドライブに対して阪南大のディフェンスプレーヤーがコンタクトに対して過度に倒れるアピールをしたことに対して、U1 (木田氏) がテクニカルファウルを宣した。

GN013 桃院大 vs 常葉大(2Q 5 分 3Q 2 分)

2Q 5 分 常葉大学 35 番に TF

→2Q 常葉大学の 35 番が増田レフリーに過度な異論表現をし、TF を宣する

3Q 2 分 桃山学院大学 6 番に TF

→3Q 桃山学院大学の 6 番が常葉大学の 35 番に対してタウンティング(煽り)をし、TF を宣する

GN0.32 明国医 vs 浜学大 (4Q 0:15)

浜松学院 #12 に TF

→L2M のベーススローイン ディフェンス時にバウンダリーラインを踏んだため。

GN0.120 神外大 vs 名商大(1Q 7:20)

名商大ベンチに対して 17 番の TF

→1Q が始まり、試合をスムーズに進めていると、ボールがアウトオブバウンズになり、試合を再開しようとしたら、T0 がヘルプを求めてきたので、U1 の宮本が対応したら、黒の名商大の 17 番が登録されていなかったため、本部のスタッフにも確認をし、17 番はベンチにもギャラリーにも入れないようにして、会場から退場の対応をした。

その後、黒の名商大学のベンチに対して、TF を U1 の宮本が宣告した。

そして白の神外大のフリースローを行い、ゲームを再開した。

2026年 男子第76回女子第75回西日本学生バスケットボール選手権大会 中間決算

2026.07.18

(収入の部)

(単位 円)

項 目	2024決算	2025決算	2026予算	2026決算	備 考
参加料	7,734,000	7,592,000	7,436,000	7,436,000	M83・W60チーム参加143チーム
分担審判料	695,000	655,000	650,000	670,000	5,000円×134試合
広告料等	1,110,000	1,100,000	1,200,000	1,200,000	男女学連350,000×2
プログラム売上	1,962,000	1,865,500	1,144,000	1,755,000	チーム販売8,000×143
入場料売上	697,500	879,500	700,000	1,089,500	一般 @1500円・中高生 @500円
雑収入	69	1,463	2,000	463	預金利息 ゆうちょ179円三井住友284円
	-90,000	-180,000		-60,000	岡山商科大学 返金
合計	12,108,569	11,913,463	11,132,000	12,090,963	

(支出の部)

項 目	2024決算	2025決算	2026予算	2026決算	備 考
会場費	5,373,624	5,078,290	4,270,000	4,844,165	Asuアリーナ3789130・ラクタダ324475・千島284860・東淀川445700
審判経費	2,311,569	2,301,190	2,400,000	2,910,928	審判謝礼・交通費2868640
交通費	655,644	638,290	650,000	644,300	学生委員交通費658760・理事交通費98260
事務用品費	54,403	50,589	100,000	59,539	事務用品
会議費	83,400	112,000	120,000	58,880	準備委員会・代表者会議
通信費	140,906	133,700	150,000	131,530	切手代他郵送料
運搬費	153,100	176,180	200,000	74,380	荷物運搬費
報道費	200,000	200,000	200,000	268,000	YouTube経費,HP 神戸新聞新聞代48000円
表彰諸費	39,522	82,440	100,000	34,320	賞状他
競技費	302,654	362,270	350,000	253,750	ラインテープ代・スコアシート代・デコレーション代
印刷費	1,381,196	1,333,200	1,400,000	1,434,456	プログラム印刷他印刷経費
宿泊費	187,200	384,680	400,000	101,400	学生委員宿泊費
各種謝礼	0	4,500	20,000	5,400	各種謝礼 Asueアリーナ手土産
セレモニー費	0	0	0		ハーフタイムショー実施予定なし
広報渉外費	275,000	275,000	275,000	275,000	広報宣伝費等ディリンスポーツ
昼食費	284,000	262,500	300,000	224,959	学生委員分
事務経費	54,403	6,760	30,000	42,288	
雑費	53,518	88,140	152,000	58,926	学生懇親会29766円
運営協力金	543,085	412,629	0	656,222	関西学連・関西女子学連
振込手数料	15,345	11,105	15,000	12,520	両替手数料
	0				
合計	12,108,569	11,913,463	11,132,000	12,090,963	

西日本学生バスケットボール選手権大会実行委員会



男子第76回女子第75回 西日本学生バスケットボール選手権大会 振り返り

【総務部】

I. 成果・反省

【受付】

- ・男子最終試合の審判謝礼の渡し場所とID返却の場所が曖昧になっていた。
→審判部・財務部・総務部の来年度の課題として協議する。
- ・Asue会場で他の団体が使用している場合や男子・女子でメインアリーナ・サブアリーナ別々で使用する場合は観客への会場案内を分かりやすくする。
- ・コピー機が使用できないなどの想定外の問題が発生した。
→男女で機材を貸し合うなど男女で協力して臨機応変に対応する。

【式典】

- ・優勝旗、優勝杯ともに早い段階で昨年度優勝チームから返還してもらい焦らず準備ができた。
→来年度は閉幕後の優勝チームへの郵送もできるだけ早く行う。
- ・閉会式終了後に表彰物の入れ物を受賞者にスムーズに渡せるよう表彰式開始前に準備する。

《男子》

- ・リハーサルができておらず、当日に確認する程度となってしまった。
→下級生が理解して動くことができるように、来年度はリハーサルを行う。
- ・閉会式終了後に表彰物の入れ物を受賞者にスムーズに渡せるよう表彰式開始前に準備する。

《女子》

- ・優勝杯が破損した。
→前年度優勝校から事務所に返還された際と、最終日の会場で受け取った際の計2回、総務部学生が損傷がないか確認を行う。

【ID】

- ・有料日のIDの取り扱い（GUEST、TEAMなど）財務部と早めに話し合って決める。
→IDの発注および受け取り等事前準備に大きく関わってくるので、過去の実践例も踏まえながら、早めに決定できるように進めていく。



【ゴミ問題】

〔東淀川体育館〕

発生した男女別のゴミを取りまとめ、回収業者へ回収を依頼したことで問題なく運営できた。

〔Asue アリーナ〕

ゴミ箱に締切の貼り紙をして塞いでいたが、そこを開けてゴミを捨てられていたため学連員がゴミ箱を漁って分別した日があった。

→大学名を記載して各チームに1枚ゴミ袋を渡して対処した。各チームにゴミを持ち帰るよう周知を徹底する。

※Asue アリーナはゴミの分別が厳しいため事前にゴミ回収業者を依頼するなどの改善方法が挙げられる。

【事前準備】

・台風の影響で急遽男女で同じ会場を使用することになったが、当日の打ち合わせと臨機応変な対応で男女共に円滑な会場設営ができた。

→来年度以降も、連携を取りながら準備を進めていく。

・スカウティングエリアについて

〔東淀川体育館〕

2面使用時に設置したスカウティングエリアからタイマーが映らないため、エリア外での撮影を希望するチームがあった。

〔Asue アリーナ〕

スカウティングエリア外でのスカウティングが多く見られた。

→来年度の課題として、各会場のスカウティングエリアの改善とチームへのスカウティングエリアの周知を徹底する。

・審判が撮影する場合についても、撮影エリアをスカウティングエリアのみか審判はスカウティングエリア外で撮影しても良いのかを大会前に総務部・審判部・広報渉外部で連携して確定し、全審判員に周知を徹底する。

《男子》

・養生テープなどの必要物が足りない会場があったため、事前準備・確認を怠らない。

・各会場の貼り紙の整理をして作業しやすいようにする。



【検討事項】

《女子》

- ・聖カタリナ大学のユニフォームに広告が掲載されていた。

→来年度以降の対応について検討する。

Ⅱ. 総括

ID 発注、大会役員一覧の作成、式典準備などの作業では積極的に女子と男子でコミュニケーションを取り大会準備にあたることができたので、大きなミスなく大会を終えることができた。大会中は、コミュニケーション不足や確認不足による小さなミスがいくつか見られたので、学生同士に限らず、理事の方とも連携を取りながら、大会準備や運営を行っていきたい。

また、大会期間中に問題が発生しないように事前準備を徹底するうえで、想定外の問題が発生した場合は男女総務部内で連携して円滑な大会運営を務める。

【広報渉外部】

1. 課題点、改善策

1) 男子学連との共有不足について

- ・パンフレットの校正時に同じ修正を印刷会社へご連絡してしまった。

→校正データの共有を行う。

- ・立看板の設置にて男女の認識に相違があった。

→事前の決定事項から変更が生じた際には、男女間での共有を行い、対応する。

- ・SNS の投稿順や他会場での対応について事前の確認ができておらず、連携が十分に取れなかった。

→大会前に女子学連と打ち合わせを行い、投稿順や対応方法などの運営方針を事前に決定・共有する。

2) パンフレットについて

・パンフレットの企画収集において、各地区によって企画の提出方法が異なり、地方学連が把握出来ない状況があった。

→地方学連を通して収集を行い、より明確に収集できるようにする。

- ・入稿に遅れがあり、納品日をずらすこととなった。

→締切日に間に合うよう常に各部署と連携を密に取る。

- ・パンフレットの発送部数にミスがあり、会場に手持ちした。

→事前に昨年度の売上状況やチーム販売数を確認したうえで、多めに発送部数の割振りを行う。

3) のぼりについて

- ・のぼりを支えるパーツが同梱されておらず、臨時で街灯に固定して対応した。

→発送準備の段階で備品の有無を確認し、不足がないようチェックを徹底する。



2, 報告事項

- ・台風の影響による試合情報の変更をHPやSNSで随時更新し、混乱を防いだ。
- ・6月3日（水）、西日本大会公式Xにおいて投稿ができない不具合が発生した。男女の公式Xアカウントで投稿しリプライを行うことで対応した。

3, 検討事項

- ・男女の試合間に余裕を持って立看板を設置できるよう、設置時間や人員配置を見直す。
- ・パンフレットの会場ごとの割振りを見直し、販売状況や必要部数を踏まえた配布を行う。

【財務部】

I. 有料日、パンフレット販売状況

【チケット】

一般 @1,500×712 （昨年比 +132 枚）
合計 1,068,000 円（昨年比 +198,000 円）
高校生 @500×43 （昨年比 +24 枚）
合計 21,500 円（昨年比 +12,000 円）
チケット売上合計 1,089,500 円（昨年比 +210,000 円）

【パンフレット】

チーム一括売上：

- ・一括購入金額@1,000×37 冊（昨年比 -19 冊） 37,000 円
 - ・パンフレット負担金@8000×143 チーム（-3 チーム） 1,140,000 円
- 合計 1,181,000 円

一般パンフレット売上：一般パンフレット販売金額@1,500×388 冊（昨年比 +17 冊）
合計 582,000 円（昨年比 +25,500 円）

WEB 一般売上：WEB 販売金額@1,700×53 冊（昨年比 +3 冊）
合計 90,100 円（昨年比 +5,100 円）

パンフレット売上合計 709,100 円（昨年比 +11,600 円）

【新聞】

44 部 合計 4,400 円



Ⅱ. 大会収支の見通しについて

○収入

【チーム参加費】

参加費@52,000

●男子

参加費@52,000×83 チーム（昨年比 -2 チーム）

4,316,000 円（昨年比 -104,000 円）

棄権チーム 0 チーム ±0 円

男子合計 4,316,000 円（昨年比 -104,000 円）

●女子

参加費@52,000×チーム数 60 チーム（昨年比 -1 チーム）

3,120,000 円（昨年比 -52,000 円）

棄権チーム 0 チーム ±0 円

女子合計 3,120,000 円（昨年比 -52,000 円）

男女合計 7,436,000 円（昨年比 -156,000 円）

Ⅲ. 成果・反省

・代表者会議資料の SUPPORTER ID について、総務部の規定に基づきベスト4進出チームのみ申請可能と記載していた一方で、申請書には「大会参加チーム」と記載されており、案内内容に不一致があったため、チームに混乱を招く結果となった。

→来年度以降は資料作成時に確認し、誤解が生じないように努める。

・男子が使用していた会場を翌日に女子が使用する日程において、パンフレットの残部数に関する引き継ぎができていなかったため、学生が手持ちで運搬しなければならない状況が発生した。

→今後はこのような日程に限らず、各会場のパンフレット残部数を都度共有し、円滑な引き継ぎができるよう徹底する。

・今年度は、Asue アリーナでの開催時に男女がメインアリーナとサブアリーナに分かれて運営を行う日程があったが、会計管理をそれぞれ分けて実施したことで、大きな混乱やトラブルなく運営することができた。

・今年度より新聞販売を開始したが、販売数が伸びず、多くが売れ残る結果となった。

→来年度以降も継続する場合は、販売方法や発注部数の見直しを検討する必要がある。



【競技部】

1, 課題点、改善策

【全体】

- ・会場のラインテープが剥がれやすく、審判の方から度々指摘を受けた。

→予備テープを常備する。テープが剥がれやすい会場については、学連員間で事前共有を行い、試合間でこまめに確認する。

【男子】

- ・昨年度と同様に3会場での運営となったが、限られた人員の中でも円滑に大会運営を行うことができたが、来年度は運営効率の向上も考慮し、体育館の調整や会場配置について検討していく必要がある。

【女子】

- ・試合結果を反映したタイムスケジュールの配信が遅れることがあった。

→あらかじめ担当者を決定し、全試合終了後すぐに配信できる体制を整える。また、一斉配信が円滑に行えるよう、総務部と連携して配信体制を構築する。

2, 報告事項

【全体】

- ・昨年度までは各チームに提出を求めている『外国籍選手エントリーについて』の資料を廃止した。

→廃止による問題は特に発生しなかった。

- ・台風6号の影響により、安全確保のため大会会場を変更した。

→該当チームへは、代表者（大人）への電話連絡と返信必須のメール連絡連絡で周知。観客へは、広報渉外部と連携し、大会HP・西日本大会公式SNS・男女学連SNSで周知。特に大きな混乱もなく大会を実施することができた。

- ・Asueアリーナにおいて、24秒計の接触不良が発生し、試合が一時中断した。

→施設担当者へ速やかに連絡し、現場での対応を依頼した。また、女子の試合においては、学連が予備として所有していた24秒計を使用し、接触不良が解消されるまで代替運用を行える体制を整えた。

- ・大会エントリー用紙（追加変更エントリーを含む）およびチーム写真は、公式LINEの不具合により、男女学連それぞれのエントリー用メールにて提出を受け付けた。

→大きな混乱はなく、全チームから提出を受理することができた。

【男子】

- ・メールでの不具合が多くオープンチャットにてトーナメント表、タイムスケジュールの配信を実施した。



【女子】

・代表者会議未参加校および Zoom 参加校について、大会エントリーをオンライン提出方式で実施した。

→大会当日のエントリー作業の混乱を解消できた。また、代表者会議当日に受け取る JBA 競技者登録証については、初戦会場にて受け取り対応を行った。

3. 検討事項

【全体】

・男女大会の共同開催に伴うタイムスケジュールについて、現在は男子・女子それぞれで閉会式を実施しているため、所要時間が長く、女子終了後に観客が減少する傾向がある。

→試合順を「女子3位決定戦、男子3位決定戦、女子決勝、男子決勝、男女合同閉会式」とすることで、時間短縮に加え、観客数や会場の一体感の向上につながると考える。今後、男女の運営担当者間で調整し、実施を検討する必要がある。

・自然災害発生時について、自然災害が発生した際に備え、大会の中止・延期を判断するための基準を明確にしておく必要がある。

4. 2027年度の体育館について

・エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）

現在 2026 年 4 月 1 日から 1 月末日まで改修工事のため臨時休館中。

2027 年度の利用希望調査の案内はメールにて受領済み。

※受付締切日：2026 年 9 月 10 日（木） 17 時まで

・Asue アリーナ大阪（大阪市中央体育館）

2027 年度に改修工事が予定されていると伺っているが、現時点では具体的な日程は未定。詳細は、利用調整に関する案内の際に連絡がある予定。2026 年度利用分については、8 月上旬に利用希望調査が送付され、9 月上旬が回答期限であった。

【審判部】

1. 課題点、改善策

① 交通費が男女で少し違うというご指摘や審判料の訂正が多くあった。

→男子学連負担と女子学連負担とで支出元が異なることで、交通費集約のスキームが統一されておらず差異が発生していた。管理方法の統一化に向けて協議する。

② 受付をしないで審判控え室にそのまま行かれる方がいた。

→メールなどで受付案内の文章を入れる。



③ 台風の影響で競技日程の急な変更が検討され、それに伴う審判員への再度の予定集約と割当調整を余儀なくされた。派遣審判員にも予定調整で迷惑をかけると同時に、審判部としても対応に多大なる負担がかかった。

→大会開幕直前や大会が始まってからの大幅な日程変更は、やめていただきたい。

④ 競技部から共有される審判割当用のエクセルファイルに記載の組み合わせが、パンフレット記載内容と相違があり、急遽、割当を変更することになった。

→競技部からの共有のエクセルファイル内容は、必ず審判部でも公式情報と照合する。

競技日程に変更や修正があった場合の、審判部への情報共有スキームの確認。

2. 報告事項

① 事前にお金の取扱いについて話し合ったことで、昨年見られた認識の違いを防ぎ、円滑に対応することができた。

② テクニカルファール

【女子】

GN04 新経大 vs 中京大 (3Q 3:00)

新潟経営大学ヘッドコーチに TF

→しつこく「ファールだ」と連呼した

GN0 5 静産大 vs 福教大 (3Q 3.04)

静産大 HC に TF

→福教大のシューターに対して真後から手を叩きシューターの気持ちを攪乱させる行為のため

GN0.34 金学大 vs 大体大 (2Q 2:09)

大体大 23 番に TF

→審判を明らかに欺くフロッピング 1 発 TF

【男子】

GN0.8 金工大 vs 大工大 (2Q 3:04)

2Q 3:04 金工大プレイヤー19 番に TF

→オフボールでディフェンスを押し倒したプレイに対して、チャージングを吹いた時に、異論行為をし、その後ベンチに戻る際に、再度相手もやっているということをしつこく言ってきたのでコール。

その他のプレイヤーも、ボールを違う方向に投げたり、暴言に近い発言が何回かありました。



GN0.12 九共大 vs 阪南大(3Q 4:00～3:00 (おおよそ))

阪南大学プレーヤー16 番に TF

→九共大のオフenseで、ドライブに対して阪南大のディフェンスプレーヤーがコンタクトに対して過度に倒れるアピールをしたことに対して、U1 (木田氏) がテクニカルファウルを宣した。

GN013 桃院大 vs 常葉大(2Q 5 分 3Q 2 分)

2Q 5 分 常葉大学 35 番に TF

→2Q 常葉大学の 35 番が増田レフリーに過度な異論表現をし、TF を宣する

3Q 2 分 桃山学院大学 6 番に TF

→3Q 桃山学院大学の 6 番が常葉大学の 35 番に対してタウンティング(煽り)をし、TF を宣する

GN0.32 明国医 vs 浜学大 (4Q 0:15)

浜松学院 #12 に TF

→L2M のベーススローイン ディフェンス時にバウンダリーラインを踏んだため。

GN0.120 神外大 vs 名商大(1Q 7:20)

名商大ベンチに対して 17 番の TF

→1Q が始まり、試合をスムーズに進めていると、ボールがアウトオブバウンズになり、試合を再開しようとしたら、T0 がヘルプを求めてきたので、U1 の宮本が対応したら、黒の名商大の 17 番が登録されていなかったため、本部のスタッフにも確認をし、17 番はベンチにもギャラリーにも入れないようにして、会場から退場の対応をした。

その後、黒の名商大学のベンチに対して、TF を U1 の宮本が宣告した。

そして白の神外大のフリースローを行い、ゲームを再開した。